

上海かわら版

上海日本人学校浦東校
野田 剛

平成26年2月

みなさん、こんにちは。上海日本人学校の野田です。間もなく、2月が終わりますね。時間が過ぎるのはとても早いものですね。だからこそ、時間は大事に使わなくてはいけないのですね。

さて、今回は春節についてお伝えします。

上海には2回お正月があると前回お伝えしました。1月1日と春節です。ここ中国では、春節と呼ばれるお正月をとても大事にする習慣があって、この時期は「民族大移動」と呼ばれるくらい、たくさんの人が実家に帰ります。それをお祝いするために、さまざまなお祭りをします。

①なにはなくとも、まず花火

花火は春節の代名詞ともいえるくらい、この時期よく鳴ります。日本



では信じられないことですが、家と家のすき間から打ち上げます。一瞬だけヒルの谷間から光る花火は、さしすめ光の花と呼ぶにふさわしい光景です。ちなみに花火のことを中国語で「烟花」といいます。火薬の花という意味です。中国の人は、うまいぐあいに単語を作るなあと思っちゃいます。

②春節はまず餃子

春節の時期、中国の人は餃子をよく食べます。それは、餃子の形が中国の昔のお金の形ににているので、お金が集まってくるという言葉が伝わります。また「更紗交子」(さらに幸せになる)という文の中にでてる「交」という文字と「餃」という文字が中国語では同じ発音なので、えんぎが良いとされています。

国が変われば、お正月のお祝いの仕方変わりますね。

SNH48 (AKB48の姉妹グループ) が来たよ!

先日、SNH48 (AKB48の姉妹グループ) が来校しました。小1から中3までの児童・生徒達とダンスで交流して、曲に合わせて一緒に踊りました。

彼女を見ていて感じたのは、本当に歌と踊りが好きなんだということ。自分の好きなことに、とことん取り組む姿は、輝いているなと思いました。みなさんも、好きなことにとことん取り組んで、できることをどんどん増やしてほしいです。

